



第 30 回国際津波シンポジウム

『東日本大震災から 10 年～経験と教訓を後世につなぐ～』

2011 年の東北地方太平洋沖地震では、巨大な津波により甚大な被害が発生しました。本シンポジウムのメインテーマは『東日本大震災から 10 年～経験と教訓を後世につなぐ～』です。国内外の津波専門家が参加し、津波に関する幅広い研究成果を共有し、行政、メディア、ボランティア、市民を招いて、最近の津波監視・警報システムや被害予測技術などの最新の研究活動、地域の防災活動の動向や実態、今後の課題や解決策などについて議論します。

日 時：2021 年 7 月 1 日（木）9：00～17：15 （受付 8：30～）

※初日のみ一般公開：終日英語（日本語同時通訳有）

場 所：東北大学災害科学国際研究所 1 階

オンライン（Zoom）同時配信

参 加 費：無料 ※要事前申込

申込締切：2021 年 6 月 28 日（月）17：00 【会場定員】Room1 会場（英語）：20 名

Room 2 会場（日本語通訳）：20 名

<< プログラム >>

■開会式（9：00-9：15）

スピーチ 1：郡 和子（仙台市長）

スピーチ 2：谷岡 勇市郎（北海道大学地震火山研究観測センター教授・IUGG 国際津波委員長）

スピーチ 3：今村 文彦（東北大学災害科学国際研究所長・国際津波シンポジウム実行委員長）

■基調講演（9：15-11：00）

国土交通省 濱口梧陵国際賞受賞者による基調講演

『津波研究に何が求められているか～東日本大震災から 10 年の視点』

基調講演 1：エディ・バーナード（前アメリカ海洋大気庁太平洋海洋環境研究所長）

「津波対策：犠牲者ゼロは可能か？」

基調講演 2：アーメット・ヤルシナー（中東工科大学教授）

「沿岸災害における評価・認知・レジリエンス」

基調講演 3：柴山知也（早稲田大学教授・横浜国立大学名誉教授）

「津波・高潮災害現地調査の最近の展開」

パネルディスカッション：司会 越村俊一（東北大学災害科学国際研究所教授）

■ポスター発表・ポスターコアタイム（11：30-13：45）

■東日本大震災セッション（14：00-15：00）

『日本大震災の知見と教訓をどう生かすか～最新研究と実践の現場から』

司会：今村文彦（東北大学災害科学国際研究所長）

1. 佐竹健治（東京大学地震研究所長）

「2011 年東北地方太平洋沖地震：不測の事態を将来の災害に生かす」

2. 越村俊一（東北大学災害科学国際研究所教授）

「2011 年東北地方太平洋沖地震津波災害からの教訓と津波に強い社会に向けた展望」

3. アブドル・ムハリ（インドネシア国家防災庁）
「2011年東北地方太平洋沖地震津波から10年：巨大地震の教訓とインドネシアにおける非地震性津波のチャレンジ」
4. ロリ・デングレー（ハンボルト州立大学教授）
「カモメ：小さな船がどのようにしてコロナ禍の支援活動・教育・津波の認知を促進しているのか」

■一般公開セッション1（15：15-16：15）

『津波の観測体制とリスク評価はどこまで進んだか～最前線からの報告』

司会：サッパシー・アナワット（東北大学災害科学国際研究所准教授）

1. 谷岡勇市郎（北海道大学地震火山研究観測センター教授）
「日本海溝海底地震津波観測網（S-net）を用いた近地津波予測手法の開発」
2. 馬場俊孝（徳島大学教授）
「非線形分散波理論による引き波の増幅：アウターライズ地震と海底地すべり津波の事例研究」
3. 高橋潤（東北電力株式会社土木建築部所属・東北大学大学院工学研究科博士課程在学）
「女川原子力発電所における津波評価と対策」
4. アレクサンダー・フロロフ（ユネスコ政府間海洋学委員会（UNESCO-IOC））
「沿岸地域の対応の強化・津波警報の変革を目的とした今後10年間の研究・開発・実施プログラム：国連IOC/TOWS-WG イニシアティブ」

■一般公開セッション2（16：30-17：30）

『津波防災の啓発推進にどう取り組むか～南海トラフの備えを視野に』

司会：サッパシー・アナワット（東北大学災害科学国際研究所准教授）

1. 土肥裕史（防災科学技術研究所特別研究員）
「南海トラフ沿いで発生する最大クラスの地震を考慮した確率論的津波ハザード評価」
2. セレン・オゼール・ソジンレー（（元）香川大学准教授）
「高松市での南海トラフ地震による津波の認知度向上を目的とした3Dシミュレーションと可視化」
3. セシリア・バルボネシ（フィレンツェ大学）
「自然災害リスク管理：東日本大震災から10年後のイタリアと日本における対策・法律体制・司法的帰結」
4. 河田恵昭（関西大学特別任命教授）
「日本政府は『世界津波の日』を先導する」

The 30th International Tsunami Symposium <https://site2.convention.co.jp/30its/>

【一般参加のお問い合わせ・参加申込先】

✉ 30its_sendai@grp.tohoku.ac.jp
☎ 022-752-2090（月～金 9：30-16：00）
Fax：022-752-2091（シンポジウム参加申込であることを明記してください。）

【報道関係のお問い合わせ】

✉ stakeda@irides.tohoku.ac.jp
☎ 090-7667-6538

報道対応担当：武田真一